

森林公園 メンタルクリニック だより

発行
医療法人 昭友会
森林公園メンタルクリニック

〒355-0811
埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 495 番地
TEL 0493-56-4775/FAX 0493-56-4817
昭友会ホームページ

<http://www.kokoro.or.jp>



ハーモニー

◇活動日・活動時間◇
月～金曜日(祝日、年末年始除く) 9:00～16:00
◇お問合せ電話番号◇0493-56-4875

開所2周年食事会開催

ハーモニーは9月1日で開所から2年が経ちました。それに合わせ、2周年の昼食会を開催しました。特に手づくりの冷汁は好評で、利用者の皆様1人1人おなかいっぱい食べられて満足している姿が印象的でした。昼食後、ハーモニーを利用しての感想や今後の目標について1人1人発表してもらいました。多数の意見の中から一部をご紹介します。

- 一般就労したいので、ここを利用し続けていきたい。
- 病状を安定させ、自分の目標達成のためにハーモニーを利用していきたい。
- 忍耐力をつけるために頑張りたい。
- 生活のリズムを整えられるようになった。



祝!就職内定者3名!!

ハーモニーの利用者様で3名が採用試験を受け、3名ともに内定をいただきました。

今、振り返ってみると、それぞれ3名が施設内就労から施設外就労や就労支援プログラムに積極的に参加し続けた影響も大きかったと思っています。また、今回内定をしていただいたワタミ手づくりマーチャンダイジング株式会社様は障がい者雇用に対し大変理解を示していただき、職場環境の良い企業様ということでひとまずホッとしています。

ハーモニーの短い歴史ではありますが、ともに歩んできた3名が、10月からいなくなると思うと寂しささえ感じますが、それ以上に自立の第一歩を踏み出すということでとても嬉しく思います。これからの内定者3名の活躍を期待し、職員一同応援し続けていきます。

デイケア 夏祭り

毎年恒例の夏祭りを8月25日(木)に開催しました。

今回は、ワタミ手づくりマーチャンダイジング株式会社より社員様4名がボランティアとして初参加され、焼き鳥や手づくりつくねをご提供いただき、秘伝の特製ダレとの相性も抜群で好評でした。

また、初の試みとしてB級グルメ開催やジェルキャンドル作り体験コーナーを設置しました。B級グルメはオリジナルバーモンドカレー対タイカレーということで、それぞれ利用者様一生懸命料理を作りましたが、人気があったのはどちらかといえばオリジナルバーモンドカレー...!?というように感じました(^.^)~~~~

ジェルキャンドル作りではみなさん慣れない手つきの中、それぞれの個性を活かした作品が仕上がりました。今回も多数の利用者様にご参加いただき、大いに盛り上がる事が出来ました。夏祭りを終えて、多数の利用者様から「楽しく過ごすことが出来た」との感想をいただき、スタッフ一同ひと安心しました。

メニュー

- ・焼き鳥
- ・つくね
- ・オリジナルバーモンドカレー
- ・タイカレー
- ・焼きそば



ファッションショー...とても緊張したけど、無事にショーが終わって、ホッとしました。途中、スタッフやメンバーが仮装し、ステージへ乱入して盛り上がり、楽しかったです。(Hさん)



似顔絵...手作りのしおりやシールなど、心をこめて作りました。みんなに喜んでもらえて嬉しかったです。(Nさん)

ビンゴ大会...ボランティアのワタミの皆様にご司会進行をして頂き、盛り上がりました。(Kさん)

今後のイベント予定

- 10月...ハイキング
- 11月...紅葉狩り
- 12月...クリスマス会



森の家



納涼祭を行いました!!

8月20日、森の家で初めて納涼祭を行いました。開催にあたって、入居者の皆さんで内容について真剣に話し合いを行いました。今回はたこ焼、かき氷を作ったり、ちょっと贅沢なオードブルを囲み、カラオケ、花火をして一夜を楽しみました。入居者の皆さんから、料理がおいしかった、久しぶりにカラオケをして楽しかったとの意見がありました。ひとまず大成功というところです(^o^)/



◇お問合せ電話番号◇
0493-56-4775
(森林公園メンタルクリニック宛)

編集後記

今年も、デイケア夏祭りが8月に開催されました。当日までの努力やお祭りの緊張した表情など、いろいろな思い出がありました。

(T. A)

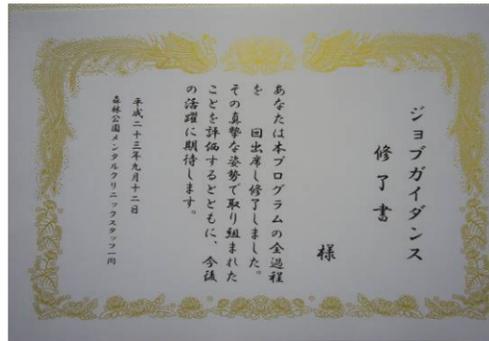


医療法人昭友会送迎バス 月・水・土運行 祝祭日運休 運賃:無料 定員:24名

発着所	1便	2便	3便
埼玉森林病院	9:15	13:00	15:00
いづみケアセンター	9:20	13:05	15:05
ベシア・カインズ	9:30	-	-
森林公園メンタルクリニック	9:35	13:15	15:15
森林公園駅北口	9:40	13:30	15:30
ベシア・カインズ	-	13:40	-
いづみケアセンター	9:55	13:50	15:45
埼玉森林病院	10:00	13:52	15:50

「ジョブガイダンス」は、仕事に一步踏み出すための自信をつけるという目的で5月にスタートし、全9回の過程を終え、9月12日に終了式を行いました。ジョブガイダンスの内容は以下の通りです。

- 第1回 ・メンバー他己紹介 ・自分を知るためのアンケート
- 第2回 ・仕事を知る(自分はどんな仕事に向いているのか?)
- 第3回 ・仕事での体験談を聞く ・障害者枠就職状況について
- 第4回 ・対人関係のSST
- 第5回 ・職場見学(嵐山「ベニックス様」)
- 第6回 ・職場での上司や同僚との対人関係のSST
- 第7回 ・グループワーク(職場での対人関係)
- 第8回 ・面接ワーク
- 第9回 ・まとめ ・修了式



ジョブガイダンス修了書

6名の皆様お疲れ様でした!

～参加された利用者様の感想を一部紹介します。～

Kさん…就職後のことを考えなかった等の甘さを気づくことができた。

Nさん…1人では行き詰ってしまうことをテーマに話し合い、一つ一つクリアできた。他の人の意見も聞け、自分の良いところも聞けた。障害者枠での就職のこととか講義形式もあった方が良かった。

Oさん…皆と話したり、SSTや職場見学をして目標(したい仕事を見つける)を達成する意欲が出てきた。

SSTで話し合いの時間がもっとあった方が良かった。

デイケアを利用するには

まずはお気軽にスタッフへご相談ください。デイケアの見学、体験利用をさせていただき正式利用となります。(見学・体験は要予約) 他院へ通院中の方でも、通院先を変更せずに当デイケアをご利用いただけます。

◇活動日・活動時間◇
月曜日～土曜日(祝日、年末年始を除く)
9:30～15:30
◇お問合せ電話番号◇
0493-57-2228(デイケア直通)

訪問看護



こんにちは。平成23年7月に入职した吉岡です。訪問看護部に配属され、4ヶ月が経ちましたが、今まで業務に取り組んできた中で感じた事を述べたいと思います。現在、担当しているある利用者様は訪問看護の利用のほか、デイケアや地域のサロン、公共施設などを利用して日々の生活を行っていますが、訪問当初、なかなかご本人のペースを築いていくことが難しく、大変であると感じていました。生活の安定のためにホームヘルパーを導入し、生活面は安定していますが、病状については幻聴で声が出るなど不安定な状態が続いていました。訪問を重ねるにつれ、服薬管理、家族や地域の協力、また職員と利用者様の信頼関係は病状を安定させるために無くてはならないものと感じるようになりました。また、訪問看護の役割は利用者様だけでなく、外部とのパイプ役として重要である事を学びました。現在、業務で心がけている事は、利用者様の満足度を高めるための手段や方法などその人その人の取り巻く環境にあった提案を行い、利用者様との絆を深めお互いに理解しあえた中での医療の提供が出来ればと思います。今後ともよろしく願いいたします。

～訪問看護実施内容～

- 日常生活、服薬、就労の各指導
 - 対人関係や社会資源の活用
 - 主治医の指示に基づいた支援
- 1人で悩まず困った事があればご相談ください。

訪問看護スタッフ一同

◇お問合せ電話番号◇
090-5515-6010
担当者 中島、大村、吉岡
訪問日 日曜 祝日 年末年始を除く毎日
訪問時間 8:30～16:30



前号の広報誌で、「認知行動療法教室」についてご案内致しましたが、今回は認知行動療法とは一体どのようなことをするのかということを少し具体的にお話していきます。例えば、AさんとBさん二人は仕事で同じミスをして一緒に上司に怒られたとします。その結果、Aさんはひどく落ち込みました。ところが、Bさんはそれ程落ち込んだようには見えません。このような時、AさんとBさんの心の中は一体どんな違いがあるのでしょうか?

Aさん 上司に怒られる → Aさんの認知 → 落ち込む

「私はダメなんだ」「嫌われた」



Bさん 上司に怒られる → Bさんの認知 → ミスしないように気をつけよう



このような時、Aさんの認知とBさんの認知は大きな違いがあるのです。「認知」とは、その人特有の考え方でクセのようなものと言われています。例えば、Aさんの認知は、「私はダメ人間なんだ」「私は人から嫌われる」というような認知であるかもしれません。一方、Bさんの認知は「失敗したら考えてやり直せばいい」というような認知かもしれません。このように認知が変わるとそれに伴う感情(悲しみや怒りなど)も変わっていくのです。「認知行動療法」とは、自分の認知のパターンに気づき、それをどのように変えていくとより自分を大切に生きていけるかということを考えていくものです。自分の認知のパターンというのは、なかなか一人では気づきにくいので、カウンセラー等面接者と共に客観的に考えていくとよいのではないかと思います。自分の「認知」を変容することはそう簡単にできることではありませんが、これからどう生きていきたいかを考えて、もっと自分らしく、もっと楽に生きていける考え方を身につけていくことも大切なことではないでしょうか。そのようなお手伝いをさせていただきたいと考えています。

臨床心理士 榊島伸子



「認知行動療法教室」の参加者を募集しています!!

興味のある方はお声掛けください。

節電へのご協力ありがとうございます。



東日本大震災の影響を受け、夏の電力不足が懸念される中、当院としても利用者皆様へ節電のご協力をお願いしたところ、この3ヶ月間で約2割の電力を削減することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

現在、電力制限令は解除されましたが、電力の供給不足は変わらない状況です。間もなく冬の到来とともに、暖房の利用が増え、夏場と同様に電力の需要が増加します。当院ではこれからも引き続き節電に努めて参ります。

今後も利用者の皆様にはご迷惑をおかけすることありますがご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

